

食料科学委員会分科会の設置について

分科会等名：畜産学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける)	食料科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	人類が多面的に利用してきている飼育動物（家畜・家禽）の改良や増殖、飼養や管理、生産基盤などの研究開発を対象とする畜産学（Animal Sciences）は機能形態・生理学、遺伝育種学、繁殖生物学、栄養・飼養学、行動・管理学、衛生学、畜産物利用学、廃棄物循環学、畜産経営・経済学、飼料・草地学など多面的領域からなる。近年、新しい研究・教育領域（動物遺伝子工学、動物発生工学、動物福祉学など）が誕生し、新しい時代を迎えている。畜産学分科会は、他の関連分科会とも連携を保ちつつ、畜産学を推進するための方策を審議し、提案することを目指して活動する。
4	審議事項	新時代に対応した研究・教育（国際化、若手・女性研究者の育成支援、共通カリキュラムの検討）に係る審議に関すること。
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続